

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和01年12月20日

計画の名称	「東アジアに面する日本海ゲートウェイ」博多港の実現[重点]（地域活性化）												
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	福岡市												
計画の目標	九州・西日本地域の経済活動や市民生活を支え、我が国港湾の国際競争力強化に大きく貢献する拠点港湾「東アジアに面する日本海ゲートウェイ」博多港を目指し、「国際物流」「観光・交流」及び「環境」の面において、港湾機能の充実・強化に取り組んでいく。 1．九州・西日本の経済活動や市民生活を支え、我が国港湾の国際競争力強化を図る国際物流拠点の形成。 2．観光促進、日中韓交流を支える九州・アジアの海の玄関口の機能強化。 3．自然と人が共生する港湾環境を創造する親水空間等の形成。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,368	A	2,287	B	0	C	81	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	3.42	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H26末)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	アイランドシティ地区の水深15m岸壁等と一体的に機能する臨港道路等の整備により、国際物流拠点の形成を進め、国際海上コンテナ取扱個数の増加を図る。 国際海上コンテナ取扱個数[TEU]	91万TEU	109万TEU	118万TEU
2	中央ふ頭地区の国際ターミナル機能の充実強化等により、観光・交流拠点の形成を進め、外国航路船舶乗降人員の増加を図る。 外国航路船舶乗降人員[人]	87万人	152万人	175万人
3	みどりの整備により、自然と人が共生する港湾空間「エコパークゾーン」の形成を進める（港湾緑地、アマモ場等）。 港湾緑地(アイランドシティ地区)の1日あたり利用者数[人/12h]	1850人/12h	1910人/12h	2020人/12h

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-001	港湾	一般	福岡市	直接	福岡市	拠点	建設	アイランドシティ1号線 道路整備	延長 L=770m	博多港・アイラ ンドシティ地区						75	-	
	A02-002	港湾	一般	福岡市	直接	福岡市	拠点	建設	アイランドシティ2号線 道路整備	延長 L=2,018m	博多港・アイラ ンドシティ地区						700	-	
	A02-003	港湾	一般	福岡市	直接	福岡市	拠点	建設	アイランドシティ道路 整備	延長 L=4,049m	多港・アイラン ドシティ地区						690	-	
	A02-004	港湾	一般	福岡市	直接	福岡市	拠点	建設	アイランドシティ緑地 整備	面積 A=18,000㎡	博多港・アイラ ンドシティ地区						194	-	
	A02-005	港湾	一般	福岡市	直接	福岡市	拠点	建設	中央ふ頭1号線 道路整 備	延長 L=70m, 交通広場整備	博多港・中央ふ 頭地区						146	-	
	A02-006	港湾	一般	福岡市	直接	福岡市	拠点	水質浄 化	和白海浜(藻場) 整備	面積 A=1,140㎡, モニタリ ング調査, 桟橋撤去	博多港・和白地 区						62	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-007	港湾	一般	福岡市	直接	福岡市	拠点	建設	中央ふ頭 緑地 整備	面積 A = 3,360 m2	博多港・中央ふ頭地区						400	-	
	A02-008	港湾	一般	福岡市	直接	福岡市	拠点	建設	中央ふ頭2号線 道路整備	延長L=440m	博多港・中央ふ頭地区						20	-	
												小計						2,287	
												合計						2,287	

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
港湾事業	C02-001	港湾	一般	福岡市	直接	福岡市	拠点	建設	景観照明灯整備	基数 N=74基	博多港・中央ふ頭地区						53	-		
		基幹事業(A02-005:中央ふ頭道路1号線 道路整備)と一体的に、景観照明灯整備を行うことにより、歩行者導線の回遊性の確保を図る。																		
	C02-002	港湾	一般	福岡市	直接	福岡市	拠点	建設	誘導・案内サイン整備	案内サイン整備 N=12箇所	博多港・中央ふ頭地区						28	-		
		基幹事業(A02-005 :中央ふ頭道路1号線 道路整備)と一体的に、誘導・案内サインを設置することにより、来訪者の利便性向上を図る。																		
											小計						81			
											合計						81			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	176	279	134	171	184
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	176	279	134	171	184
前年度からの繰越額 (d)	0	16	89	90	100
支払済額 (e)	160	200	133	161	253
翌年度繰越額 (f)	16	95	90	100	31
うち未契約繰越額 (g)	0	56	0	6	9
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	18.98	0	2.29	3.16
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由		2次補正でいただいた75 (百万円)のうち、先行工事の遅れにより、56 (百万円)が未契約となるもの。			